

## 植物科学科1年「農業と環境」校外学習

7月9日（月）出雲市環境審議会会長 森本直知 先生から「地域環境の保全と創造」と題して出雲エネルギーセンター（出雲市芦渡町）に出かけて、学習を行いました。

出雲市の地域課題を見つめ、環境に優しい暮らし方や農業の在り方につなげ、持続可能な生活スタイルを考える。併せて、地域社会の未来に貢献する姿勢と態度を養う機会にしました。



- ・私たちが日々お世話になっている出雲エネルギーセンターのことをしっかりわかっておきたいと思います。ここに送られてくるゴミが、年々増えているということなので、環境のためにも節約ということをお忘れず生活したいです。R,K
- ・一番心に残ったのは、3.11の東日本大震災で、両親と妹を亡くした子がお母さんに手紙を書いたところです。とても心が痛くなりました。そして、改めて家族と暮らせることの有難さを知ることができました。また、ゴミを減らして地球環境をよくしていきたいと思いました。これからは、ボランティアにも参加し環境をよくしていきたいと思いました。F,F
- ・地球環境問題は深刻で、それを止められるのは、私たち一人一人ができることをしていくことだと思いました。3Rを意識して、環境への配慮が必要だと改めて思いました。Y,I
- ・7年前の大震災で福島原発事故が起きました。原子力に代わる新しいエネルギーを見つけないといけないと思いました。少しでも資源を節約しゴミの量を減らしたりすることが、自分にできることだと思いました。Y,I
- ・大量のゴミが、毎日処理されていると思うと、まだ使えるものや食べられるものなどは、無駄にしてはいけないと改めて思いました。今、異常気象が目立ち、大切な人が死んだり、農業に影響が出たり大変なことが起こっています。自分たちの心がけが大切だと思うので、私たちの世代で進まないようにしたいです。M,A
- ・今日のお話でこれから地球はどうなってしまうのだろうと思いました。エネルギーや食料の自給率が低下していることや温暖化のこと、しっかり考えるべきだと思いました。学んだことを活かしていきたいです。S,I R,N
- ・3,11の大震災のお話がありました。小さいのに皆流されて、自分だけ残ったことにどう思って生きているんだろう。今、幸せだといいなあ。お友達いっぱいいて、悲しいことがあまりなくて最高に幸せで、空から皆が幸せでよかったと安心してたら、いいなあと思いました。また、エネルギーセンターでは、生ゴミが一番多いと言われました。私の家は、家族が多いのでゴミがたくさん出ます。ゴミ袋にギュウギュウ詰めて、袋の量を減らすより、出すゴミの量を減らして、家計の節約と地球温暖化防止を考えたいと思いました。K,S
- ・一番印象に残ったことは、クレーンでゴミを運んでいるところです。袋いっぱいのゴミが大量にあり、ビックリしました。ゴミを減らすよう心がけたいです。そのため、使うものだけを買ったり、まだ使えるものは捨てないよう工夫したいと思います。K,T



あれから、もう7年。3.11 あの大震災！“生きているといいね。ままお元気ですか”  
 覚えたばかりの文字で書いた昆愛美ちゃんは、両親を津波に奪われた。当時4歳。  
 …日本の自然環境と未来についてから



#### 【レポート】

- ・今、地球は大変なことになっていることを知って、びっくりしました。10年後、20年後には、さらに変わると  
 思うと、このままではいけないと思います。自分に何ができるのか、何をすべきか考えていこうと思います。  
 しっかりと見つめていきたいと思います。授業では、学べないことを学べたので、すごく勉強になりました。  
 これからも環境問題について学んでいきたいと思います。K, O
- ・今回は、小学校で来た時と違って、こんなに捨てすぎて環境に影響があるのではないかと思えました。そして、  
 異常気象が植物や農業にも関わっているので、自分たちが何かをしないといけないと思いました。この温暖化を  
 少しでも止めることになるなら、自分も進んで何かを取り組みたいと思います。C, E
- ・一番驚いたのは、花の郷にエネルギーセンターから電気エネルギーを供給していることです。小4の時に、ゴミ  
 処理を見て、面白かったことを覚えています。今回は、空き缶を識別する技術はすごい、と思いました。  
 それに、エアーカーテンで、臭いを外に出さない工夫も感心しました。機械や修理は、高価なので、ゴミを分別  
 したいと思います。K, I
- ・今日、自分の知らないことをいろいろ学びました。思った以上に、ゴミ処理は大変であることがわかりました。  
 これからは、3Rを意識してゴミの減少に努めたいです。地球温暖化の原因は私たちの責任です。できないこと  
 が大きな問題と思うので、頑張りたいです。S, H
- ・現在、地球温暖化が進んでいるので日本国民一人一人が進行を少しでも止められるよう、できることをしてい  
 きたいと思います。家庭ごみが増えているので、しっかり努力していかないといけない。A, T

- ・ゴミピットには、沢山のゴミが溜めてありました。UFO キャッチャーみたいに、ゴミが持ち上げられ運ばれて凄かったです……。職員の方が、「まだ使えるものを捨てる人がいる」と言われ、もったいないと思いました。ものを粗末にすることが、嫌いなので大切にしたいと思います。温暖化問題は、かなり危険水準にあるので今後できることをしたいです。H, H



- ・今日すべての時間が、私にとってとても有意義な時間となりました。最初のお話では、聞きやすく耳に入りやすい話題を踏まえていらっしゃいました。エネルギーセンターでは、実際に人や機械の姿、動き、性能を間近で見ることができ、やっぱり感覚で学べる校外学習は、大切なことだと改めて思いました。心に残った事一番はゴミの内、生ゴミが多いことです。このことは、食べ物に対してのありがたみが、昔に比べて少なくなっている結果ではないかと思いました。今日のことを常に心に入れて生活したいです。C, W
- ・今日は、エネルギーセンターに行きました。ゴミが一気に持ち上がる場所も見られました。お話の中では、まだ使えるものが捨てられていることを聞き、もったいないと深く考えさせられました。また、このような機会があれば、集中したいです。A, K
- ・地球問題のことを聞いて、大変なことになっていることがわかりました。白くま、CO2、熱い日、どしゃ降りの日、花の郷のいろいろな花、ゴミ処理の大きな機械。森本先生のお話から環境に関わる問題点を学ぶことができました。たくさんの方が、過ごしやすい世の中になれがいいなと思いました R, K
- ・3R = 再利用（リユース）、再資源化（リサイクル）、出さない（リデュース）を心がけできるだけ家庭ごみは小さくする。呼びかけて工夫する人が増えて欲しい。K, O
- ・出雲エネルギーセンターでは、ゴミ処理だけでなく自然にやさしい努力がありました。私の知らないことが多くありました。風力、水力、太陽光発電などの電再生可能エネルギーを考えていく必要があると思います。M, A
- ・小学校3年生の時と全く違った受け止め方、考え方ができました。それは、まだ着ることができる服を捨ててしまう自分に気づきました。ユニセフ協会など再利用することを考えるなど、自分にできることを一つ一つやり遂げより良い世の中を若い世代の私たちが造り上げたいと強く感じました。R, N
- ・スティーブン・ホーキング博士によると、地球温暖化問題は、2020年から2030年の間に何んとかしないといけなない。手遅れになることを知りました。T, N
- ・私は今日の校外学習で、環境問題について深く学んだ気がします。ゴミ処理は3Rを意識して生活したいと思います。N, K そして、農への思いに活かしたいなと思いました。M, S A, M
- ・今日の学習で、いろいろなことがわかりました。地球は今大変なことになっている。東日本大震災で両親を亡くした昆さんが、覚えたばかりの字で母親に書いた手紙とその写真は心に残りました。K, M M, S
- ・深刻な環境問題について知ることができました。特に、2020年から2030年の10年間で地球の将来を決めることになり、“もう後戻りできない” のことばが、特に印象的でした。また、出雲市の一日約200tのゴミに驚きました。3Rを意識してエコで環境に優しい暮らしを普段から心がけたいと思いました。T, T
- ・将来の夏は、もっと今以上に暑くなるんだろうと思っています。国々が、自分勝手な行動をしている限り、いつ地球が破壊されてもおかしくないと思っています。ゴミ処理場では、3市のゴミを見ました。一人一人が3Rを意識していけばいいと思いました。多分、日本だけですよね。こんなに温暖化について取り組むのは。M, O
- ・私は中学生の時に、森本先生のお話を聞かせていただきました。その時より、詳しくエネルギーについて考える

ことができました。特に、パリ協定については、どこの国も離脱などせず地球のために何をするのか真剣に考えるべきだと思いました。次に、ゴミ処理の仕組みについては、排ガスや臭いを出さない工夫がしてあり、すごいなあとと思いました。ゴミを減らしたり処理することも分かったので、ちゃんと考えて生活したいです。家族にも呼びかけて減らせるようにしたいです。A, K

- ・森本先生のお話やエネルギーセンターでの学習で、今日本だけでなく、世界が危機的状況にあることを改めて感じました。今、私たちにできることはリデュース、リユース、リサイクルを心がけていくことだと思います。エネルギーセンターの建て替えや機械の修理にものすごくお金がかかることに驚きました。国から出ることは分かったけど、残りのお金はどこから出ているのか疑問に思いました。A, F
- ・私は今回、普段の授業ではなく校外に出て学ぶことができ、とても良かったです。花の郷にエネルギーセンターから電力が供給されていることに驚きました。余ると売電していることもわかりました。地球にやさしい暮らし方を私達も考えようと思いました。Y, A
- ・私は地球温暖化というのをあまり信じていなかったけど、今日のお話を聞いて地球が危ないことを知ることができました。特に、農業にも影響があり米やブドウ、リンゴの品質や着色不良などの被害を受ける。温暖化問題は、人間が進めてしまっていることなどのので少しでも防止できるようにしたいと思います。K, N
- ・思っていたよりも、はるかに地球が大変なことになってることを実感しました。そして、とても心配になりました。できることをやろうと思いました。D, I



みんなの出雲、この地域をきれいにするエネルギーセンターの処理方法と最近の様子を学びました。そして、豊かな暮らしとは…、ゴミとは何か…を考える機会となりました。

地球温暖化問題にも一因となっているゴミ排出と処理の仕方、それはCO<sub>2</sub>の排出に直結します。

毎日の穏やかな暮らしは、きれいな水や空気、多様な生物との共存があればこそ考えることができます。人が安心して暮らせる生活環境を守るためにはどうすればよいか。地域農業の多面的役割や農業生産方法にもつなげて、引き続き学習してまいります。

